

2016年10月16日 主日礼拝

司 会 ①遠藤兄 ②大谷兄 ③鷺沢兄

奏 楽

祈 禱 ①石橋兄 ②多田兄

ヤベツの祈り

賛 美 讚美歌66番「聖なる聖なる聖なるかな」

(Never Worry) (来たれイエスを礼拝しよう)

聖 書 ① ヨハネによる福音書14章6～11節 (P165)

②③ マタイによる福音書7章24～29節 (P10)

音 楽 ① 倉知契師

②③ サラ・ナオミ会

証 詞 ① 久保田民子姉 (ドルカス会)

②③ 小林猪一郎兄 (アブラハム会)

メッセージ ① 「信仰で見る」

久保田豊伝道師

②③ 「宮大エイエス様」

坪井永城副牧師

賛 美 「明日はどんな日か」(献金)

頌 栄 「主の祈り」アーメン

祝 禱

大川従道牧師

「わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てよう。
黄泉の力もそれに打ち勝つことはない。」
(マタイ十六の十八)

【大和ニュース】

* 本日「AUTUMN FESTA・フリーマーケット」です。皆で協力して楽しみましょう！！

・ 本日、入門講座Ⅲ、手話、送迎駐車場奉仕会、J・Plus(中・高・学・青)あり。

・ 東京カルチャーは5時。渋谷区広尾5-9-7。21CCC。説教は大川牧師(池田兄)

(* 来週の東京礼拝には、米国からチェ・アン先生が来られ説教されます。)

・ 今週も祈禱会を大切に！説教は菅原岳副牧師。水曜夜と木曜朝。(エステル会は昼食後)

・ 準備祈禱会は、金曜夜9時から10時半。説教は石橋雄介補教師。

☆「子ども秋祭り」は、22日(土)9:30。無料。ご家族でどうぞ！泉チャペル駐車場にて。

石の枕

先週の日曜日は、祝日(体育の日)の前日で、連休と考える人は、帰郷されたり、旅行されたりでいろいろだ。本当は、主日礼拝を守るということは、モーセの十戒によれば、努力すれば礼拝に出席できるのに休むことは、偶像礼拝や殺人や姦淫や盗むことと同じ罪である、と教えられてきた。

牧師の最大のストレスは、信徒さんが礼拝を休むことだ。連絡があれば、少しは安心するが、そうでないと、病気がケガか事故か、信仰が左前になってしまったのか右前か？考えたり悩んだりで一週間を過ごす。ホント。

東京カルバリーの開拓は、想定外のむずかしさがある。150人も集まっていればゼイタク言うな！と苦労している伝道者たちに言われるかもしれないが、ひとに言えない悩みは数多くある。黒人霊歌の「Nobody knows the trouble I've seen」(だれも知らないこの悩み)の心境である。

東京カルバリーは特殊な教会の体質を持っているので、連休では50人位穴があく可能性がある。責任者としては、主の前に平伏して、主の助けを求めた。

当日なんと、大和カルバリーの青年たちが多勢来て下さって、礼拝堂は賛美にあふれ、美しい笑顔にみちた。大川牧師は、いつもよりも説教に力が入って聖霊に充満されて、この世のものとは思えないほどの霊的空気を感じた。

天国に召される年数が縮まっている老牧師は、全力で主の業に励みたい。きちんとした教会堂も建設したい。アブラハムのように、主の導かれるところならどこでもよい。広い土地が与えられるように祈ってほしい。

先週申し上げたが、この教会に就任して46年。座間教会時代から奇跡の連続であったが、大和に移転する機会となった「266坪の奇跡」は、後世に語り続けねばならぬ尊くも奥義的な物語である。天国の歴史書にも記されている。

聖名を崇め感謝致します。美しい2つの礼拝堂に最敬礼！栄光は主のもの！！

以前から「百万人の福音」に短歌や詩を投稿されて採用されている聖徒さんがおられるが、この度は、変わり種。ご存知「伊藤園」の「お～いお茶」の俳句大賞に、ハンナ会のTさんの作品が選ばれて、緑茶ボトルを沢山いただいた。皆さんも、あちこちに投稿して、キリストの香りを放ってください。

“欲しい物 今じゃ優しさ だけになり”(シルバー川柳3) エペソ4の32。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース: I テサロニケ4章～ I テモテ2章 Bコース: イザヤ59章～エレミヤ8章